

○平取ダム（ダム見学）

施設のみどころ！
（ノカピライウオロ・ビジターセンターの見学）



額平川流域のアイヌの文化と、未来へ向けた地域の取組みを知ることができます。

（見学箇所）

- ・魚道・監査路（点検用通路）・堤頂
- ・ノカピライウオロ・ビジターセンター

（見学時間）

- ・約60分（ダム堤体のみ）
- ・約90分（ダム堤体＋ノカピライウオロ・ビジターセンター）

（見学可能人数）

- ・1枠あたり15人/班×1回
 - *最大15人
- （ただし、見学内容・時間は要調整）

（施設までのアクセス）

- ・平取町役場から車で40分程度

（施設概要）

平取ダムは、沙流川総合開発事業として、平成10年に運用を開始している二風谷ダムとの2ダム1事業として、沙流川流域の「洪水調節」「流水の正常な機能の維持」「水道用水の供給」「発電」を目的につくられたダムです。令和4年7月から運用を開始しており、ダムサイトの独特な地形や、放流設備のレイアウトからなる複雑な形状が特徴となっています。

平取ダム全景



○平取ダム（ダム見学）

【駐車場・その他施設】

- ・駐車場：あり（5台程度、大型バス駐車可能）
- ・トイレ：あり（ダム堤体付近、ダム管理支所内）
- ・エレベーター：あり（7人程度）
- ・通信環境：ドコモ可（堤体内部は不可）

【観光情報ほか】

- ・平取町幌尻岳のふもとの芽生の野生すずらん群生地は約15haと日本一の広さを誇っており、見頃は6月の「すずらん観賞会」の期間。白樺の木立に囲まれた観賞用道路から眺める白く可憐な花は町花となっています。

【注意事項】

- ・体調不良の方及び飲酒等で歩行の困難な方は入場をお断りいたします。
- ・施設内は、お貸しするヘルメットの着用をお願いします。
- ・監査廊見学では長く急な階段がありますので、自力での歩行が可能な方のみの見学となります。
- ・監査廊内は、年間通して10度前後の気温のため必要な方は上着をご用意下さい。
- ・ダム堤体内での動画撮影及びSNS等での情報発信は御遠慮ください。

【位置図】

